

平成22年第3回臨時庁議要旨

日時：平成22年9月29日（水）

午後4時

会場：庁議室

[審議事項]

1 石巻地区土地開発公社解散に向けた取組みについて（総務部管財課）

平成21年4月に「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」が全面的に施行されたことにより、土地開発公社を含む第三セクター等について、地方財政の健全運営に資するよう、廃止を含めた抜本的改革を検討すべきとされている。

今後、土地開発公社の活用は見込まれないことから、土地開発公社解散に向けた手続を進めることとする。

(1) 主な内容

公社解散にあたり、公社が所有している石巻市運動公園建設用地の一部（第2工区）を買戻しすることが必要となるため、その財源として平成21～25年度に限り認められている「第三セクター等改革推進債」を活用するものとする。

ア 平成23年第1回定例会へ関係議案の提出

(ア) 「石巻地区土地開発公社の解散について」議案提出

公有地の拡大の推進に関する法律第22条第1項の規定により、設立団体の議会の議決を経て県知事の認可を受け解散となる。

(イ) 「第三セクター等改革推進債について」議案提出

地方財政法第33条の5の7第3項の規定により、起債許可の申請にあたっては、あらかじめ議会の議決を経ることとされている。

(ウ) 上記議案と併せ、第三セクター等改革推進債に係る予算案提出

(2) 今後の予定

ア 解散に向けたスケジュール

(ア) 平成23年第1回定例会へ関係議案の提案

- ・公社解散に係る議案ほか2件

(イ) 平成23年度

- ・宮城県への起債申請 → 起債許可（10月下旬）
- ・起債借入 → 総合運動公園用地買戻し（11月下旬）
- ・宮城県へ石巻地区土地開発公社解散認可申請（12月）
- ・解散認可 → 解散・清算手続き → 清算終了（3月）

2 石巻地域ふるさと市町村圏基金の取り崩しについて（企画部総合政策課）

人口の減少、少子高齢化の進行及び市町村合併の進展に伴い、広域行政圏内の市町村数が著しく減少した圏域や、広域行政機構を有しない圏域が広がるなど、広域行政圏を取り巻く状況は、圏域ごとに大きく様相が異なってきた。このような社会経済情勢の変化等の中で、国においては「所期の広域行政圏政策の目的は達成した」ものとして、平成21年3月31日をもって「広域行政圏計画策定要綱」及び「ふるさと市町村圏推進要綱」を廃止したところである。

その後、広域行政事務組合と構成市町において検討をかさねた結果、ふるさと市町村圏基金の通常基金分として出資した9億円については構成市町に返還することとした。

(1) 主な内容

【通常基金分の取崩し額】

区 分	補助金・出資金
宮 城 県	100,000
石 巻 市	723,863
東松島市	125,438
女 川 町	50,699
合 計	1,000,000

※平成元年度及び2年度に積立て

ふるさと市町村圏計画に基づき設置した基金（10億円）のうち、県の補助金1億円の除いた9億円を2市1町に返還。県の1億円については、拠点基金分として積み立てている10億円と合わせて運用する。

(2) 今後の予定

- ア 平成22年12月議会 広域行政事務組合規約の改正及び財産処分について提案
- イ 平成23年第1回定例会 基金の返還分の予算提案
- ウ 「広域行政事務組合」
 - ・平成22年12月 構成市町の議決結果を集約し県へ申請（H23.1承認予定）
 - ・平成23年第1回定例会 基金条例の改正、補正予算
 - ・平成23年3月 基金取崩し（9億円）→ 構成市町へ返還

【報告事項】

1 牡鹿地区でのミンク鯨生肉住民頒布による食中毒の発生について（牡鹿総合支所地域振興課）

平成22年9月21日牡鹿地区住民に対し、沿岸調査捕鯨（捕獲場所：北海道釧路沖）による生鮮ミンク鯨肉の頒布を行った。

9月22日夕刻、牡鹿地区で下痢、嘔吐、発熱などの症状を訴え、牡鹿病院において受診した住民が複数にのぼった。

現在、原因は明らかになっていないが、病院での問診では、ほとんどの方が「生鮮鯨肉」を食べたと答えており、住民頒布した沿岸調査捕鯨（釧路沖）によるミンク鯨生肉が何らかの形で関係している可能性もあるとの状況判断から9月23日午前11時過ぎから防災無線にて「頒布した鯨肉は食べないよう」繰り返し放送し、9月24日に8箇所鯨肉の回収を行い、回収できなかった世帯には電話での確認作業を行った

(1) 主な内容

鯨肉の回収と電話確認状況

頒布数	回 収			電話確認		
	症状あり	症状なし	計	症状あり	症状なし	計
375世帯 (750Kg)	68世帯 (109Kg)	187世帯 (248Kg)	255世帯 (357Kg)	8世帯	112世帯	120世帯
世帯数割合 100%	18.1%	49.9%	68%	2.1%	29.9%	32%

※ 頒布世帯375世帯中76世帯で症状あり

健康被害のあった世帯への訪問聴取結果（平成22年9月28日午後3時40分現在）

対象世帯数	訪問世帯数	世帯人数	食べた人数	発症者	医療機関受診者数
76世帯	75世帯	233名	174名	109名	34名（うち入院1名）

※1世帯については、市外へ旅行中。

- ・9月28日（火）行政委員に対する説明会を実施

(2) 今後の予定

- ア 住民への説明会の実施
- イ 頒布代金の返還
- ウ 今回の未頒布地区については頒布を中止とする。
- エ 10月3日(日)開催予定のホエールランドまつりは中止とする。
ただし、既に公表した入館料の3割引等は予定どおり実施

【その他】

1 各種イベント等における食品の安全性の確保について（健康部健康推進課）

先日、生鮮鯨肉が原因と思われる食中毒が、牡鹿地区の一部で発生した。

今秋に各部（各課）で所管するイベント等（実行委員会形式も含む。）における食品の安全性の確保について、食品衛生法（昭和22年法律第233号）等の関係法令を遵守し、衛生管理を徹底すること。

2 「東北4大やきそばフェスティバル in いしのまき」の開催について（産業部商工観光課）

- (1) 期 日 10月2日(土)～3日(日)
- (2) 場 所 中瀬公園
- (3) 主な内容
 - ア ステージイベント
 - イ お楽しみ抽選会
 - ウ 石巻焼そば講習会の実施
 - エ まちづくり座談会 など

3 第9回港湾感謝祭の開催について（建設部河川港湾対策室）

- (1) 期 日 10月3日(日)
- (2) 場 所 石巻港大手埠頭
- (3) 主な内容
 - ア 巡視船「ざおう」「くりこま」一般公開
 - イ 洋上展示訓練
 - ウ 映画「海猿」ブース
 - エ 石巻港及び企業PRコーナー など

以上